

# 第111回（平成30年度） 会工同窓会総会を盛大に開催！

さる、平成30年10月20日（土）に市内の「ホテルいづみや」で、59名の会員の出席を仰ぎ、第111回の会津工業高等学校同窓会総会が開催されました。当日は、3年に一度の「会工祭」も開催され、同窓会として、栃木市在住のからくり人形師を招聘し「からくり人形の実演」を二日間にわたり企画しました。この1日半は、多くの方々の来場があり、大盛況の中で終わることができました。

「総会」が午後4時より始まり、午後5時から「講演会」、そして午後6時から「懇親会」がそれぞれ行われ、盛会のうちに終了することができました。

次ページ以降に、総会資料及び各催事のスナップ写真等を掲載いたします。

# 第111回 會工同窓会総会要項 2018



◎日 時 平成30年10月20日(土)  
午後4時 総 会  
午後5時 記念講演  
午後6時 懇 親 会

◎場 所 ホテルいづみや

校歌

作詞 古田 智  
山村 彌久馬  
作曲 新潟師範学校

一、嶺は秀づる磐梯山  
水は湛ふる猪苗代  
これぞ乾坤秀霊の  
精気鍾り成る処

二、明治三十七春なかば  
礎堅くきずかれて  
星霜ここに幾かえり  
平和の覇者を育みぬ

三、身には白虎の粹を享け  
鶴を徽章に雄々しくも  
至誠勤勞一すじに  
進む健児の意気高し

四、峙つ嶺は峻しくも  
寄せ来る浪は高くとも  
これ奮闘の活舞台  
これぞ我等の天地なる

応援歌

一、鶏鳴三度地に鳴きて  
会陽の地の朝ぼらけ  
緋緘鎧ふ若武者が  
血潮高鳴る胸の鼓動

二、おお胸躍る白虎の血潮  
世々受け嗣ぎし会津魂  
金甌馬は芳草の  
野に嘶くと謳わずや

三、今混沌の末の世に  
重き使命はこれなりと  
浮薄の俗を払うべく  
鍛えし選手の腕見よ

四、淡き憂に暮近く  
紫紺の夕の鐘の音に  
唐紅の口を漏る  
歓喜のどよめきかまほし

五、春繚乱の花吹雪  
秋荒涼の夕間暮  
たゆまず歩みし足跡は  
今彼の地にて現われん

頑張れ応援歌

頑張れ 頑張れ 頑張れ 健男子  
栄ある健児よ 理想の盾をば振りかざし  
破邪の剣とりて起て 打てやこらせや  
我等が敵を  
勝ちて勇姿を世界に示すは この秋ぞ  
奮るえや 会工の健男児  
フレー フレー フレー

会工賛歌(創立百周年記念歌)

作詞 会工高百周年記念事業実行委員会  
作曲 Wataru Hokoyama  
(鋒山 亘)

一、あおぐ磐梯 我らの母校  
いま黎明の 思い新たに  
さあ進もうよ 真理もとめて  
青春かがやけ 会工さわやかに

二、数えきれぬ 出会いと別れ  
汗と涙と 友情はぐくみ  
さあ語ろうよ 明日をみつめて  
青春かがやけ 会工うつくしく

三、挑むころ 無限に広く  
知恵を出し合い 技をみがいて  
さあ創ろうよ 夢をかたちに  
青春かがやけ 会工たくましく



## 第111回 同窓会総会次第

司会 木村 洋一 幹事長

黙祷

1. 開会のことば 浅田 誠 筆頭副会長
2. 校歌斉唱
3. 会長あいさつ 藤田 晴史 同窓会会長
4. 議長選出 議長 菊地 登貴雄氏 (S52M卒) 担当機友会  
書記任命
5. 議題
  - (1)平成30年度事業報告
  - (2)平成30年度会計決算報告 会計監査報告
  - (3)平成31年度事業計画 (案)
  - (4)平成31年度予算 (案)
  - (5)その他
6. 書記解任、議長退任
7. 感謝状贈呈 前同窓会会長 若狭 春生 様 (S38K卒)
8. その他
9. 閉会のことば 白井 武男 副会長

## 記念講演

司会 浅田 誠 筆頭副会長

- 演 題 「からくり人形と、ものづくりの原点について」  
講演者 からくり人形師 半屋 弘蔵氏

## 写真撮影

写真撮影終了後、懇親会会場へ移動

## 懇 親 会

司会 荒井 誠一 副幹事長

## 5. 議題

### (1) 平成30年度事業報告 (平成29年10月1日～平成30年9月30日)

会員相互の親睦を図り、母校と会発展のため以下の事業を実施した。

月 日	事 業	場 所
10月6日(金)	平成29年度会計監査	鶴翔会館
10月11日(水)	第3回役員会	鶴翔会館
10月20日(金)	会工電友会総会	ホテルニューパレス
10月21日(土)	第110回同窓会総会 講演会	ホテルいづみや
10月21日(土)	第65回若松会工会総会	ホテルいづみや
10月27日(金)	猪苗代会工会総会	ホテルリステル猪苗代
11月1日(水)	2017會工同窓会報発行	
12月1日(金)	職員クラブ祝賀会	ホテルいづみや
12月15日(金)	第5回いわき会工会総会	いわきグランパークホテル
1月26日(金)	第1回役員会 新年会	鶴翔会館・籠太
2月24日(土)	会津美里会工会総会	宮廻
2月28日(水)	同窓会入会式 表彰式	学校南体育館
3月1日(木)	会工卒業式 卒業祝賀会	学校南体育館・ホテルいづみや
3月19日(月)	鶴翔会館管理運営委員会	鶴翔会館
3月26日(月)	会工職員クラブ送別会	ルネッサンス中の島
4月6日(金)	会工職員クラブ歓迎会	ホテルいづみや
4月9日(月)	会工入学式	学校南体育館
4月13日(金)	創立記念講話 講師 渡部敏久氏(S51M卒)	学校南体育館
5月19日(土)	郡山会工会総会	三松会館(郡山)
6月16日(土)	東京会工会総会	上野「精養軒」
6月22日(金)	建友会総会	御宿「東鳳」
6月23日(土)	近畿会工会総会	「八幸」大阪市
6月24日(日)	東海会工会総会	「味波」押切店(名古屋)
7月7日(土)	機友会総会	生粹
7月14日(土)	セラ友会総会	ホテルいづみや
8月25日(土)	坂下会工会設立40周年総会	「わたや」
9月20日(木)	第2回役員会 懇親会	鶴翔会館・籠太

\*表記の他 会報編集委員会5回、三役会議8回開催

(2) 平成30年度会計決算報告  
会計監査報告

平成30年度 福島県立会津工業高等学校同窓会収入支出決算書

(自平成29年10月1日～至平成30年9月30日)

収入総額 5,030,778円  
支出総額 3,651,527円  
差引残額 1,379,251円

◎収入の部

(単位：円)

費目	予算額(A)	決算額(B)	(B)-(A) 増減	摘要
繰越金	1,979,614	1,979,614	0	前年度繰越金
入会金	2,400,000	2,390,000	-10,000	新入生(239名×10,000円)
活動協力金	700,000	374,152	-325,848	会員よりの協力金※
総会費	500,000	287,000	-213,000	総会費、御祝儀等の収入
雑収入	8,300	12	-8,288	決算利息等
合計	5,587,914	5,030,778	-557,136	

◎支出の部

(単位：円)

費目	予算額(A)	決算額(B)	(B)-(A) 増減	摘要
総会費	700,000	554,300	-145,700	総会関係経費
会議費	670,000	805,581	135,581	各支部総会時の御祝儀、役員会補助
旅費	550,000	482,980	-67,020	各支部総会時の旅費
事業費	700,000	486,430	-213,570	広告代、各支部への助成
卒業記念費	160,000	153,000	-7,000	(校歌、応援歌、会工賛歌) CD代
体育文化振興会助成	100,000	100,000	0	体育文化振興会助成
慶弔費	40,000	18,664	-21,336	弔電、饗別等
消耗品費	50,000	72,301	22,301	事務用品、その他
印刷費	420,000	368,820	-51,180	会報印刷代(6000部)
通信費	200,000	177,655	-22,345	郵送代、電話代
事務費	80,000	128,736	48,736	コピーカウンター料、他
基金・積立	100,000	100,000	0	定期預金
予備費	1,817,914	203,060	-1,614,854	会工祭補助、入会金返金
合計	5,587,914	3,651,527	-1,936,387	

※精算内訳(概サラトよりの報告)

- ・協力金入金額 1,379,000円 - 振込手数料83,276円 = 1,295,724円・・・①
  - ・会報発行作業経費 880,000円(郵送費5157通 412,560円等含む)・・・②
  - ・事務手数料等 41,572円・・・③
- ① - (② + ③) = 374,152円

○収入総額5,030,778円 - 支出総額3,651,527円 = 差引残額1,379,251円は次年度に繰り越し致します。

## 会工同窓会積立金

平成30年9月30日現在

	積立入金日	金額 (円)		
①	H28. 3. 23	10,112,057	東邦銀行・会津支店 定期	口座番号 No96-465949
②	H28. 9. 14	50,067	会津信用金庫・本店 定期	口座番号 No1294944
③	H28. 4. 10	100,105	会津信用金庫・本店 定期	口座番号 No1346244
④	H28. 9. 27	100,082	会津信用金庫・本店 定期	口座番号 No1325006
⑤	H28. 9. 18	100,061	会津信用金庫・本店 定期	口座番号 No1338502
⑥	H28. 9. 28	100,040	会津信用金庫・本店 定期	口座番号 No1352340
⑦	H28. 9. 23	100,018	会津信用金庫・本店 定期	口座番号 No1364167
⑧	H29. 10. 2	100,009	会津信用金庫・本店 定期	口座番号 No1376471
⑨	H30. 7. 24	100,000	会津信用金庫・本店 定期	口座番号 No1387072

①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨=10,862,439円


### 会工同窓会会計・積立金

#### 監査報告について

平成30年10月5日 歳入簿・現金出納簿・預金通帳および  
支出調書等関係書類を調査照合の結果、適正に執行されている事を認  
めましたので報告いたします。

平成30年10月20日

監事 佐野常雄 

監事 小山源昭 

監事 栗城和夫 

福島県立会津工業高等学校同窓会 会長 藤田 晴史 殿

## (3) 平成31年度事業計画

(平成30年10月1日～平成31年9月30日)

- ・会員相互の親睦を図る。
- ・母校との連携を保ち、発展を図る。
- ・会発展のための事業の推進を図る。

月 日	事 業	場 所
10月5日(金)	平成30年度会計監査	鶴翔会館
10月11日(木)	第3回役員会	鶴翔会館
10月19日(金)	会工電友会総会	ホテルニューパレス
10月20日(土)	第111回 同窓会総会 講演会	ホテルいづみや
10月20日(土)	第66回 若松会工会総会	ホテルいづみや
10月27日(土)	福島会工会総会	ホテル大亀
11月1日(木)	2018會工同窓会報発行	
11月16日(金)	猪苗代会工会総会	レイクサイド磐光
11月 日( )	会津美里会工会総会	宮廻
12月 日( )	職員クラブ祝賀会	
12月 日( )	第6回いわき会工会総会	
1月 日( )	第1回役員会 新年会	鶴翔会館
2月28日(木)	同窓会入会式 表彰式	学校南体育館
3月1日(金)	会工卒業式	学校南体育館
3月 日( )	会工職員クラブ送別会	
4月 日( )	会工職員クラブ歓迎会	
4月8日(月)	会工入学式	学校南体育館
4月 日( )	学校創立記念講話(創立記念日4月15日)	学校南体育館
月 日( )	郡山会工会総会	
月 日( )	建友会総会	
月 日( )	近畿会工会総会	
月 日( )	東海会工会総会	
月 日( )	東京会工会総会	
7月6日(土)	機友会総会	
7月13日(土)	セラ友会総会	ホテルいづみや
月 日( )	坂下会工会総会	

\*三役会議、役員会、会報編集委員会は随時開催。



(4) 平成31年度予算(案)

平成31年度 福島県立会津工業高等学校同窓会収入支出予算書

(自平成30年10月1日～至平成31年9月30日)

収入総額 4,987,551円  
支出総額 4,987,551円  
差引残額 0円

◎収入の部

(単位:円)

費目	予算額(A)	前年度予算額(B)	(A)-(B)増減	摘要
繰越金	1,379,251	1,979,614	-600,363	前年度繰越金
入会金	2,400,000	2,400,000	0	新入生(240名×10,000円)
活動協力金	700,000	700,000	0	会員よりの協力金
総会費	500,000	500,000	0	総会会費等の収入
雑収入	8,300	8,300	0	決算利息等
合計	4,987,551	5,587,914	-600,363	

◎支出の部

(単位:円)

費目	予算額(A)	前年度予算額(B)	(A)-(B)増減	摘要
総会費	700,000	700,000	0	総会関係経費
会議費	750,000	670,000	80,000	各支部総会時の御祝儀、役員会
旅費	550,000	550,000	0	各支部総会時の旅費
事業費	600,000	700,000	-100,000	広告代、各支部への助成
卒業記念費	160,000	160,000	0	(校歌、応援歌、会工賛歌)CD代
体育文化振興会助成	100,000	100,000	0	体育文化振興会助成
慶弔費	30,000	40,000	-10,000	香典、花環代
消耗品費	70,000	50,000	20,000	事務用品、その他
印刷費	410,000	420,000	-10,000	会報印刷代(6000部)
通信費	200,000	200,000	0	郵送代、電話代
事務費	100,000	80,000	20,000	コピーカウンター料、他
基金・積立	100,000	100,000	0	定期預金
予備費	1,217,551	1,817,914	-600,363	
合計	4,987,551	5,587,914	-600,363	

付帯決議 科目間の流用については会長に一任する。

各支部への助成

東京-10万・近畿-5万・東海-5万・若松-5万・福島-3万・日立-2万・郡山-3万  
猪苗代-3万・坂下-3万・いわき-3万・湯川-3万・会津美里-3万・建友会-2万  
会工電友会-2万・機友会-2万・セラ友会-2万

(5) その他

6. 書記解任、議長退任

7. 感謝状贈呈

前同窓会会長 若狭 春生 様 (S38K卒)

8. その他

(1) 各支部役員の変更連絡について

※役員改選等で、変更になった方及びお亡くなりになられた方の氏名をすみやかに事務局まで連絡して下さい。また郵便物等が戻ってきていることがありますので住所が変更になった場合もお知らせ下さい。

(2) 第112回総会について

開催日時	平成31年10月19日(第3土曜日)
場 所	未定
総 会	16:00～
講演会	17:00～
懇親会	18:00～

(3) その他

「松江豊寿、春次の偉業を称える会」の発足について

## 同窓会規約

- 第1条 名称  
本会は、福島県立会津工業高等学校同窓会と称し、本部事務局を福島県立会津工業高等学校内に置く。
- 第2条 目的  
本会は、会員相互の親睦を図り、母校との連携を保ち、その隆盛を期することを目的とする。
- 第3条 組織  
本会は、母校卒業者である正会員および本規約に定めた特別会員をもって組織する。
- 第4条 正会員  
本会の正会員は、次の各項の一に該当する者とする。  
1. 本郷町立窯業徒弟学校及び若松市立漆器徒弟学校卒業生  
2. 福島県立工業学校卒業生  
3. 福島県立会津工業学校卒業生  
4. 福島県立会津第二工業学校卒業生  
5. 福島県立会津工業高等学校（併設中学校を含む）卒業生  
6. 前項のいずれかに在学し、役員会の議決を経て会長の承認を得た者
- 第5条 特別会員の資格  
本会の特別会員は次の通りとする。  
1. 母校の現職員並びに旧職員  
2. 本会に対して特別に功労があり、役員会の承認を得た者
- 第6条 顧問、参与  
本会本部に顧問および参与を置くことができる。  
顧問および参与は会長が委嘱し、総会で報告する。  
顧問はすべての会議に出席して、意見を述べることができる。  
参与は会長の求めに応じて、意見を述べるができる。
- 第7条 本部役員  
本会に次の役員を置く。  
1. 会長 1名 2. 副会長 3名 3. 幹事長 1名  
4. 副幹事長 若干名 5. 幹事 若干名 6. 監事 3名 7. 会計 2名  
会長・副会長は幹事の互選により選出し、総会の承認を得る。  
副会長1名を筆頭副会長とし会長が任命する。  
幹事長及び副幹事長は会長が任命し、総会の承認を得る。  
幹事は本部選出と、各地域・各修養会・各職域から1名を選出し会長が任命する。  
監事は幹事の中から会長が委嘱する。  
会計は事務局より2名選出する。なお、事務局は校務分掌による。
- 第8条 役員任期  
役員任期は2年とする。ただし再任はさまたげない。  
補欠によって役員となった者の任期は、前任者の残存期間とする。
- 第9条 役員任務  
会長は本会を代表し、会務を統括する。  
副会長は会長を補佐し、会長事故ある時は、その職務を代行する。  
幹事は重要事項並びに緊急を要する事項を審議する。  
幹事長は幹事の代表、副幹事長は幹事長を補佐または代行する。  
監事は会計を監査する。  
会計はこの会の会計をつかさどる。
- 第10条 総会  
本会は毎年1回総会を開催し、会務を報告し、本会の運営に関する基本事項について協議する。  
ただし、必要に応じて会長は臨時総会を開催することができる。
- 第11条 役員会  
役員会は必要に応じて会長が招集し、会の運営にあたる。
- 第12条 運営費  
本会に入会の際は、入会金を納入し、本会の経費は入会金・寄付金・その他の収入をもってあてる。
- 第13条 期間  
本会の会計年度は10月1日より、翌年9月30日までとする。
- 第14条 表彰規定、慶弔規定  
表彰規定並びに弔慰規定は別に定める。
- 第15条 支部  
各地域・各修養会・各職域に支部を設けることができる。  
ただし、各支部の規約並びに役員名簿は事務局に報告するものとする。
- 第16条 改正  
本会の規約改正は、総会の議決を経るものとする。
- 付 則 一部改正 平成9年11月15日  
一部改正 平成10年10月13日  
一部改正 平成17年10月15日  
一部改正 平成21年10月17日  
一部改正 平成27年10月17日



開会の挨拶(浅田誠筆頭副会長)



全員による校歌斉唱



藤田晴史会長の挨拶



議事中の様子



前若狭春生会長への感謝状贈呈



総会後の記念撮影

## 【2】記念講演会

### 記 念 講 演

司会 浅田 誠 筆頭副会長

- 演 題 「からくり人形とものづくりの原点について」
- 講 演 者 からくり人形師 半屋 弘蔵氏
- 芸名 半屋 弘蔵 (はんや こうぞう)
- 本名 山本 弘 (やまもと ひろし)
- プロフィール
- 1953年 新潟県糸魚川市に生まれる。
  - 1971年 いすゞ自動車川崎工場入社。
  - 1974年 いすゞ自動車栃木工場開設に伴い転勤 栃木県に移住。
  - 1993年 師匠、半屋春光氏と出会う。  
からくり人形の制作を開始。
  - 2001年 いすゞ自動車を退職。  
からくり人形工房設立 (栃木県岩舟町)。  
本格的に、からくり人形の制作を始める。  
現在に至る。
- 平成30年に報道された主なTV番組
- 4月 日本TV 遠くへ行きたい (全国)
  - 6月 NHK BS とちぎの旅 (全国)

#### MEMO



「半屋弘蔵氏による講演会の風景」



「半屋弘蔵氏による講演会の風景」

## 【3】懇親会

### 懇 親 会

司会 荒井 誠一 副幹事長

1. 開会のことば 田中 健一 副会長(東京会工会会長)
2. 会長あいさつ 藤田 晴史 同窓会会長
3. 来賓祝辞  
(1)学 校 長 二瓶 賢一 様  
(2)P T A会長 室井 勝雄 様
4. 来賓紹介および県外支部役員紹介  
司会者
5. ご祝儀披露 司会者
6. 乾 杯 若狭 春生 同窓会顧問
7. 中 締 石川 善一 近畿会工会会長
8. 閉会のことば 司会者





藤田晴史同窓会会長の挨拶



二瓶賢一校長の来賓祝辞



室井勝雄PTA会長の来賓祝辞



若狭春生前同窓会長による乾杯の発声



懇親会風景



全員による応援歌斉唱





石川善一近畿会工会長による中締め

会員の皆様方には、いろいろな情報をお待ちしております。  
下記までよろしくお願い致します。

(文責及び連絡先)

福島県立会津工業高等学校

同窓会事務局 渡部 哲

TEL 0242-27-7456

Fax 0242-29-9239